

森松マン工場見学へ行く。



森松若手一同、(株)ナカヤマ様・東海神栄電子工業(株)様の工場を見学させていただきました。
工場の皆様、お忙しい中ご対応いただき、誠にありがとうございました。



(株)ナカヤマ様では早朝の清掃に参加し、掃除の仕方を勉強させていただきました。東海神栄電子工業(株)様では初めて電子基板の製造工程見ることができ、新たな発見が多く勉強になりました。(大脇)

新年のご挨拶

森 直樹 (代表取締役社長)



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。昨年のトピックスについては、各メディアで振り返る機会も多いと思うので割愛しますが、昨年もあっという間に過ぎていきました。振り返ると自身が健康であったのは良い事であるとして、しかしながら総合的にはまだまだ自分自身の仕事面では目標と実情が大きく離れてしまっていたというのが率直なところ。改めて目標達成に必要な部分を見極め、年度末には晴れ晴れとした気分で年越しを迎えるようにできればと思います。また例年行っている、私のメールの最後に付けている「メール署名」は2019年度は「2分ルール」、2分で片付けられることはすぐにやる、でした。昨年後半は常に時間に追われるような状況が続き、この文言も更に改善が必要と感じました。そこで更に考えた結果...「しないことを決める」としました。やるべきことをやる、これが大事ですがそれ以前にそのやるべきことは本当にやる必要があるのか、ほかの方法で置き換えることは出来ないのかを考えるということです。もちろんすべての事が変わるわけではなく、変わらずにやるべきことはあります。ただ漫然とやるのではなく、その重要度、またやり方自体を考えるということで今年一年取り組んでみたいと思います。

2020年度も、よろしくお願ひ申し上げます！

ながら運転

光田 昭男（営業部）



12月1日より施工された、ながらスマホ等の罰則が強化されました。当然のことだと思います。交差点で停車中の隣を見るとほとんどと言ってよいほどスマホを見ているですね。ゲームを楽しんでいる運転手も見かけることがあります。改正された道路交通法の内容とともに、気になるのが、何を、どこまでするとながら運転になるのだろうか、1999年に運転中の携帯電話の使用の規制が始まった、携帯電話を手を持って通話の為に使用すること。携帯電話等カーナビ、携帯型ゲーム機の画面に表示された画像を注視すること。罰則は3か月以下の懲役または5万円以下の罰金。その後事故が急増して5年後の2004年には罰則が強化され、保持しているだけで罰則となっています。このときに、ハンズフリー通話が普及しました。現在では、厳罰化により、ながらスマホで事故を起こした場合には、違反点数が6点で即免停となり、最大一年の懲役に加えて30万円の罰金になります。携帯を保持している場合でも改正前は5万円の罰金だったが、改正後は6ヶ月以下の懲役、または10万円以下の罰金になる。ながらの定義を簡単に言うと、赤信号などでクルマが止まっているときには、違反となりません。動いているときが対象になります。手で機器を直接持たない、ハンズフリーのヘッドセットやイヤホンなどの通話も対象外ですが、注意が必要になるのがハンズフリーでの通話は道路交通法では対象外になるが、都道府県の条例では違反になる可能性があるようです。東京都道路交通規制に書かれています。高音でカーラジオ等を聞き、又はイヤホン等を使用してラジオを聞く等、安全な運転に必要な交通に関する音、又は声が聞こえないような状態で車両等を運転しないこと。やはり、イヤホンは危ないですね。画像の注視についてもカーナビやディスプレイオーディオなどスマートフォンホルダーを使ってスマートフォンを手を持たずに使っても、注視していれば取り締まりの対象となる。注視はどのくらい見ていることを指すのか、2秒以上画面を見ると取り締まりの対象になる可能性があるようです。注視しているかの判断は現場の警察官により違ってしまうそうです。やはり運転中はスマホを見ないことですね。事務所でもスマホを見て、ながら仕事をしている方がいますが、どう見ても、着信確認、メール確認ではないようです。確認するなら、5秒以内が良いのかな。スマホ依存の方は、注意しましょう。

四半世紀前と今、想像を絶する進化

伊東 郁二（特販部）



今、東京オフィスの協力を得て、新規開拓をさせてもらっております。1993年10月1日、内務から営業になると同時に「新規開拓」に取り組み26年になります。何をすることも「ツールの進化」にはただただ驚くばかりです。【リストアップ】電話帳・企業年鑑本などの「紙媒体」をひたすらめくって書き出す。今は、ネットで会社概要が瞬時に解かり、すべての詳細も確認できる。【訪問】地図を片手に住所と番地を探して訪問。番地の並び方が不規則で困ったことを思い出す。今は、グーグルマップで到着時間・道案内までしてくれる。当時からすればまるで魔法だ。【電車の移動】地図と路線図を見ながら、駅員さんや通りがかりの人にひたすら聞きまくる。今は、出発駅と到着駅を入力すれば乗り換え情報・時間もすべて瞬時に教えてくれる。【通信環境】ホテルを出て、グレー色の公衆電話を探し、お金を入れてケーブルでザウルスとつないだ。今は、パソコンでホテル内・事務所内外でも簡単に通信が出来る環境が整っている。【連絡ツール】ポケベル・公衆電話・FAXでスピーディーとは言えなかった。今は、携帯電話・メール・LINE・チャットなどの環境が整い瞬時に連絡が取れる。出張に出させてもらい、4～5年は訳が分からずよく怒られたことを思い出す。新規客先から電話があり「どのくらいで到着できるか？」と聞かれ、「私は今ここにいるので、逆に何時に到着できますか？」と聞くと「ふざけるな！」と激怒された。ザウルス通信中の電話BOX内では、受話器は持たず話しもしないのだから、順番待ちの人から「早く出る...！」と電話BOXを叩かれ、怒鳴られたことも思い出す。P業界の人達に薦められて携帯電話を持ち、同じ番号で25年目に突入しました。当時は、平均5万円～7万円の請求があったが、良く出来た男前の嫁♡「喧嘩するほど仲が良い」と言われる様に、仲良しの切っ掛けは毎月の請求書だった。今は、使い放題かけ放題、ネットも出来て端末代を入れても1万円前後と安くて便利。どれもこれも、今となれば笑い話であるが、26年間と言えば四半世紀である。どれ1つとっても「魔法の世界」で、信じられないくらい便利な世の中が変わっている。若い世代の森松マンの25年後は、ジェット靴で空を飛んで営業しているのかなあ...

この時期に考える事

三浦 正之 (東京オフィス)



毎年この季節になると「もう1年が過ぎたのか。あっという間だったなあ。」と感じます。歳を重ねるごとに1年のスピードが速くなっていると感じています。私より年上の方に聞くと歳を重ねるごとにもっと速くなっていくとの事です。1年は365日、1日は24時間、1時間は60分、1分は60秒、時間は誰にも平等なはずなのになぜ感じ方が変わってくるのでしょうか。調べてみると、子供の時と大人の時で感じる「時間の間隔」について19世紀に哲学者ポール・ジャネが提唱している「ジャネーの法則」というものがあるようです。定義としては「生涯のある時期における時間の心理的長さは年齢の逆数に比例する（年齢に反比例する）」だそうです。例えば、50歳の人間にとって1年の長さは人生の50分の1ほどであるが、5歳の人間にとっては5分の1に相当する。よって、50歳の人間にとっての10年間は5歳の人間にとっての1年間に当たり、5歳の人間の1日が50歳の人間の10日に当たることになる。つまり、生きてきた年数によって1年の相対的な長さがどんどん小さくなることによって、時間が早く感じるということです。長くなりますので気になる方は調べてみてください。また、歳を重ねると知識や経験によって物事への処理能力が上がり新鮮味が無くなったり、同じことの繰り返しが多くなるため時間の流れが速く感じるようです。子供は日々新しいことに出会い、苦戦しながら進む為、1日1日が鮮明になるようです。その逆にぎゅっと集中することであっという間に時間が過ぎたという感覚もあります。次の1年は「長かったような短かったような1年だったなあ。」といえるように新しいことに触れ、学び、チャレンジする充実した1年にしたいと思いました。

知多四国巡り②

稲葉 善貴 (製造部)



健康のためとはじめた徒歩での知多四国巡りですが、東浦周辺7番から12番までの6か所を徒歩15Kmでいったんお休みしていました。10月に再開したのですが、妻と娘が車でなら参加したいとのことだったので、先日3人で知多四国巡りへ行ってきました。今回は、車での巡礼という事もあり阿久比・半田・武豊周辺の安楽寺13番から円観寺25番までの13か所のお寺を参拝してきました。徒歩で巡礼すると一日に出発地点から往復するので15kmから20kmくらいを4時間ほどかかっていたのですが、今回は車で片道のみですので、約23kmの道のりを2時間ほどかけて参拝してきました。これまで、地元にあるお寺以外に行くことはあまりなかったのですが、こうしていろいろなお寺を参拝してみると宗派によってだとは思いますが違いがあることに気づかされました。印象的だったのは住職が不在になっているお寺があり、本来であれば本堂と弘法堂をお参りして納経所で納経印を頂くのですが住職が不在でお寺が無人になっているため歩いて数分の別のお寺で納経印を頂くお寺がありました。また手洗い場の井戸に手動の汲み上げ式ポンプがあり、実際に使うのは初めてだったので感動しました。開創から200年以上の歴史があるので道中も昔ながらの網目を縫うような細い道のりが多いのが特徴で、私が住んでいる近所にも第72番札所である慈雲寺がありお寺付近の街並みは似ていると感じました。今回は、事前に調べてあった知多四国巡りでおすすめになっている武豊町の円観寺近くにある食堂へ行ってきました。ご夫婦で営んでいる小さいお店でしたが、メニューが豊富で迷ってしまいそうでした。ですが事前の調査で注文するものは決めていました。調べていて驚いたのですが、なんとも美味しそうな「うに丼」しかも1,250円とリーズナブル。量は女性だったら十分だと思います。私は足らなかったのですが追加注文しようかと思いましたが、待っているお客さんがたくさんいたので残念でしたが帰ることにしました。知多四国巡りをするまでは、身近すぎてあまり行っていなかった知多半島ですが、いろいろと発見することができました。次回は河和から師崎周辺の道のりとなります。また新たな発見ができそうで楽しみです。

39th 家族忘年会



1年間

支えてくれた皆様に

感謝

リトルワールド

福重 貞子 (森松産業)



新年あけましておめでとうございます。昨年、娘と孫とでリトルワールドに出かけました。一周するのに結構な距離があり建物を見学、衣装体験、食事をしながら回ると贅沢なお散歩しているような気分です。疲れて探索が難しければ周遊バスも通っています。各国のブースに食事があ

るのですが、通り過ぎてから「食べとけばよかったなあ、買ってみればよかったなあ」と思うことがあり、距離がある為戻るには体が疲れるし(高齢者)...と前に進みましたが、もっと事前にどれを食べるか孫たちと相談しておけばよかったです。海外旅行気分で最高の！世界中の建築が見れるのはテンションがあがり、娘と孫たちとで一日過ごせて良い気分転換になりました。皆さんも一度出かけてみてはいかがでしょうか？



モーリンググループ 2020年度 新組織図

2020年1月1日付

役員会

代表取締役社長 (経理統括) 森 直樹	取締役 パート社員統括 森 千力 取締役 総務統括 村田 恒夫	総務・経理部 総務・経理リーダー 村橋			
	執行役員 製造部・営業部統括 光田 昭男	製造部マネージャー 岩間	要工場 (プレス・ウェルダ－・仕上げ) リーダー 山口	橋野	
			要工場 (NC2号機) リーダー 西垣		
			本社工場製造部リーダー 松井	加藤 久野 山口 稲葉 大脇	
			生産管理 兼 営業	間部	
			営業部マネージャー 吉岡	営業部サブ・マネージャー 大和田	
			執行役員 特販部 通販担当 伊東 郁二	特販部リーダー 伊東	則武
	執行役員 企画営業部・東京715統括 PPシート・ノベルティ担当 牧野 光昌	企画営業部マネージャー 安井	企画営業部サブ・マネージャー 加藤	小坂	
東京営業所所長代理 河嶋		東京営業所リーダー 大石	三浦		